

議会チェック!

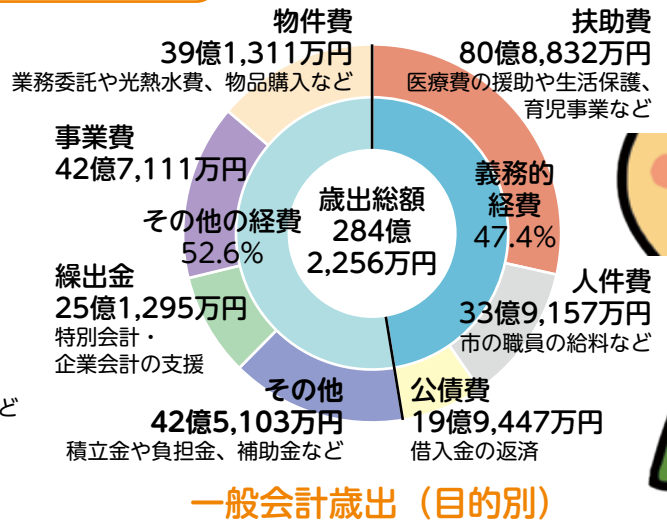
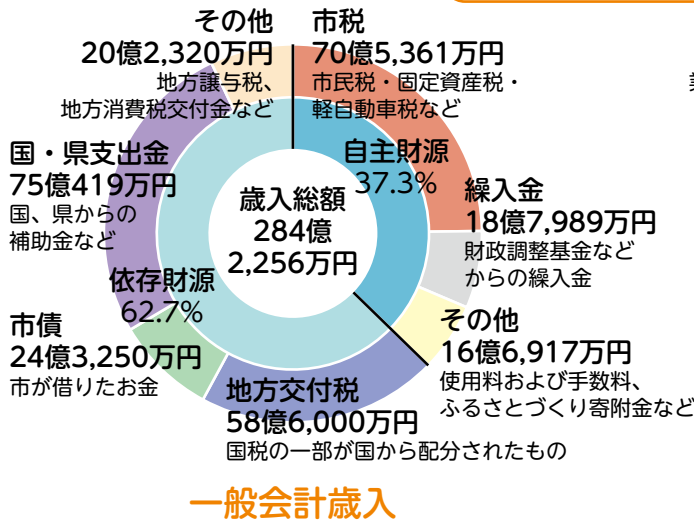


# 過去最大の予算を可決

令和5年3月定例会において、令和5年度の当初予算を可決しました。

一般会計予算額は、前年度を上回り過去最大となりました。議会では、3月6日・8日・9日の3日間、予算審査特別委員会で審査し、3月20日の本会議で全ての予算を可決しました。

## 令和5年度一般会計予算



一般会計予算の総額は、前年度より8億7672万円、3.2%の増額となりました。様々な観点から質疑を行い、予算を厳しくチェックしました。

### 新たな事業

議会は **ココ** が気になった!!

#### 基幹相談支援センター事業

予算 4億6,960万円

まちづくり基本構想 健康

あらゆる障がい等に関する地域支援の中核的な相談機関です。専門家を配置し効率的、効果的な相談支援につなげます。



#### 中学校部活動改革検討協議会設置事業

予算 120万円

まちづくり基本構想 健康

部活の地域移行に関して、関係者による検討協議会を開催し、今後の部活動のあり方等を検討します。



#### 新規就農者育成総合対策事業

予算 4,515万円

まちづくり基本構想 地域産業

次世代を担う農業者となることを志向する新規就農者に、経営開始資金を最長3年間交付する事業です。



**Topic! この事業に注目!**

# 新設小学校建設事業 9億4,181万円

(土地購入費ほか)

市では過大規模校となっている福間小学校の教室不足等への対応や教育環境の改善を図るため、宮司地区に新設小学校の整備が計画されています。

新設校を卒業した児童は津屋崎中学校に進学し、今後、過大規模校となることが予想される福間中学校の過密の緩和を進めます。今議会で可決された予算は建設地の土地購入費、建設設計委託料などです。

**質疑** 新設校を建設したとしても令和7年度まで福間南小の児童数が増えると推計している。今後福間中学校、福間南小学校の緩和をどのように図っていくのか。

**答弁** 根本的な過大規模の緩和については、教育懇話会に諮問している。その答申をもって検討していく。

**質疑** 福岡県の浸水想定区域図には河川からの遡上浸水の観点が入っていない。本予算には河川遡上の検証は計上されているか。

**答弁** 遡上浸水までの検証費用は今回計上していないが、県の津波想定をクリアする建設計画となっている。今後、新たなリスクが出てくれば対応していく。

**継続する事業**

議会は **ココ** が気になった!!

### 新設共同調理場整備事業

**予算** 7億3,000万円

**まちづくり基本構想** 共育

津屋崎の児童・生徒数の増加に対応するため、津屋崎小学校の敷地内に共同調理場と教室等を一体的に整備します。



### 東福間駅周辺地域団地再生事業

**予算** 3,506万円

**まちづくり基本構想** 安全安心

生活利便性の高い魅力ある地域拠点を形成し、東福間駅周辺のにぎわい再生を行う事業です。



### 共働のふるさとづくり 寄附金促進事業

**予算** 3億7,083万円

**まちづくり基本構想** 観光振興

ふるさと寄附金を募り、収入の増加を図るため、業務の効率的な運営を行い、地場産品の魅力を発信します。

